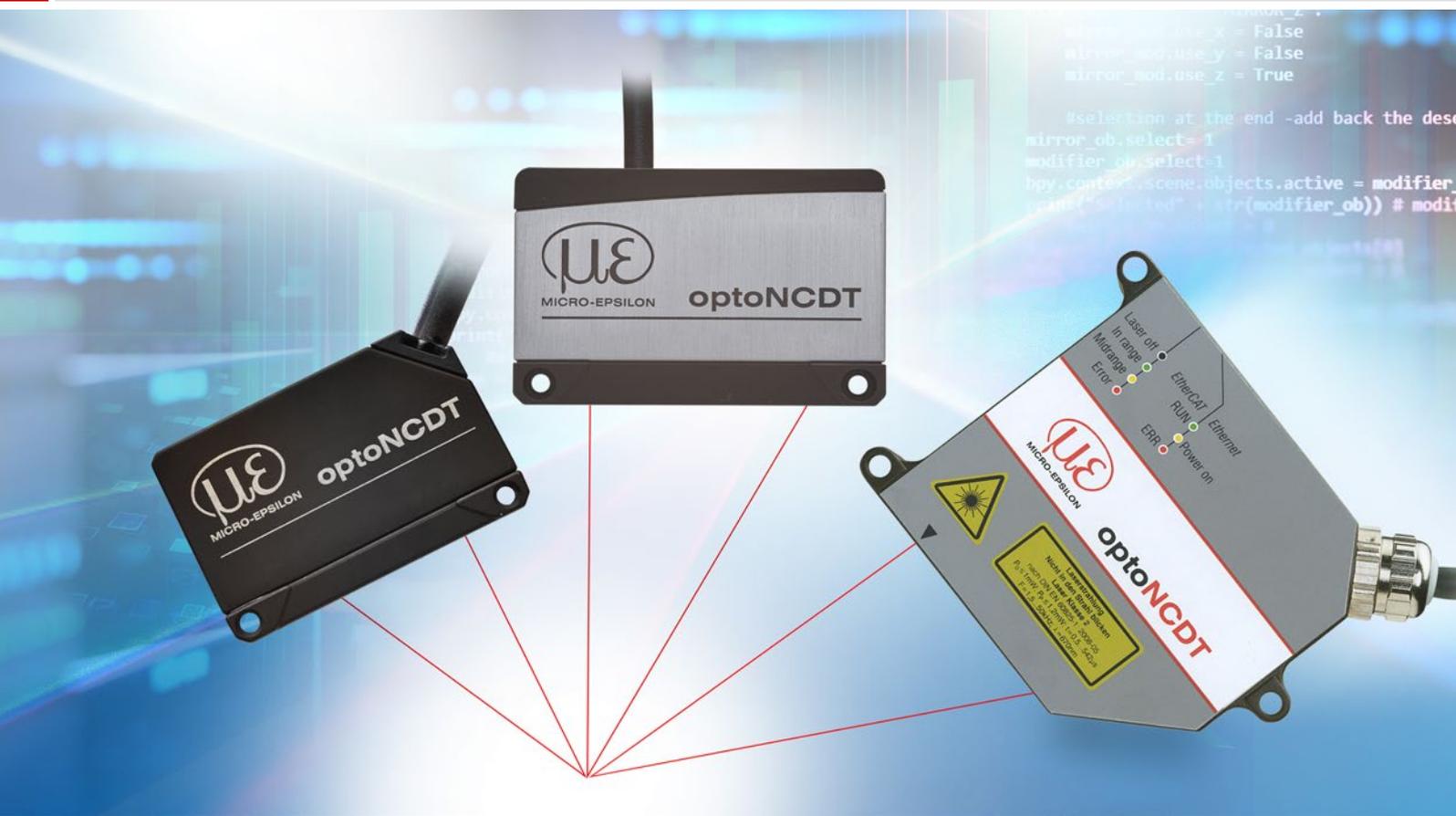




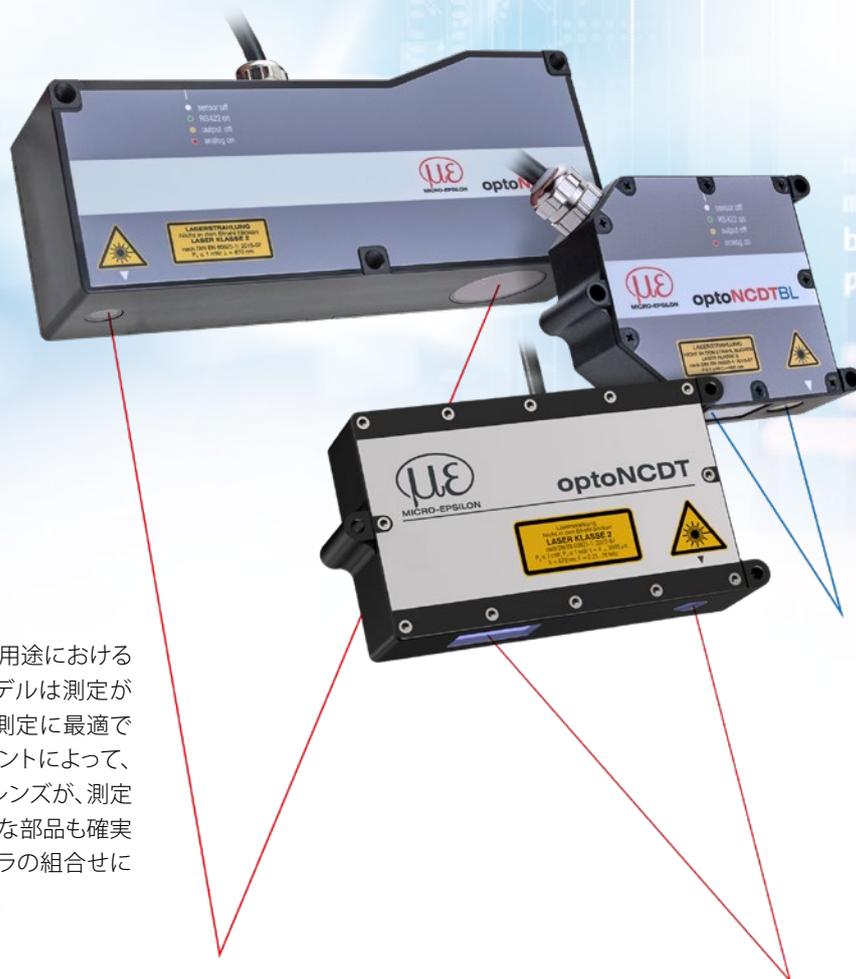
More Precision

optoNCDT // レーザ変位センサ (三角法)



特殊な用途に対応したパワフルなレーザーセンサ optoNCDT 17x0 / optoNCDT 1910

-  最大10 kHzまでの設定可能な測定レート
-  アナログ (U/I) / RS422 / PROFINET / EtherNet/IP
-  素早い表面補正
-  高い繰り返し性
-  長い測定距離に理想的



optoNCDT 1910、1750シリーズのレーザーセンサは、工業用途における高速な精密測定向けに設計されています。これらのモデルは測定が困難な表面に使用されており、長い距離を必要とする測定に最適です。革新的な評価アルゴリズムと改良されたコンポーネントによって、高い精度とダイナミクスを実現します。センサの高性能レンズが、測定対象物上に小さなスポットを投影するため、非常に小さな部品も確実に捕捉できます。ピグテールケーブルと内蔵コントローラの組合せにより、センサの設置作業の手間が最低限に抑えられます。

測定が困難な表面に対応したインジェントな露光制御

optoNCDT 1750センサは、リアルタイム表面補正機能も備えています。このリアルタイム表面補正 (RTSC = Real-Time-Surface-Compensation) 機能により、照射中に測定対象物の反射率を捕捉し、リアルタイムに制御します。照射時間やレーザーから照射される光量が、その時点に実施されている照射サイクル用に最適化されます。その結果、変化する表面を確実に測定できます。optoNCDT 1910センサにはアドバンスド表面補正が採用されているほか、高い外乱光安定性も備えています。

工業用途に最適

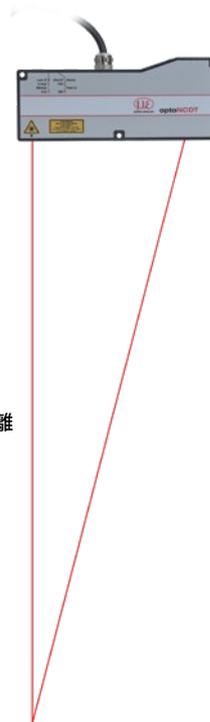
様々な出力信号により、センサをプラントや機械の制御に組み入れることができます。アナログ電圧/電流出力およびデジタルインターフェースが、センサの距離情報を提供します。これらのセンサは、あらゆる用途に選択可能な設定オプションおよび評価オプションによって、工業用途に使用できる全ての前提条件を満たしています。

モデル	技術	測定範囲	繰り返し性	直線性
optoNCDT 1750BL		2~750 mm	0.8 μm	$\geq 0.06 \%$
optoNCDT 1750-DR		2~20 mm	0.1 μm	0.08 %
optoNCDT 1760		1000 mm	7.5 μm 以上	0.10 %
optoNCDT 1910		500 / 750 mm	20 μm 以上	0.07 %

長い距離と広い測定範囲

optoNCDTロングレンジ・モデルは、広い測定範囲をカバーするために、あるいは測定対象物までの距離が長い場合に測定を行うために使用されます。ロングレンジ・レーザセンサは、高い精度と長い測定距離を兼ね備えています。

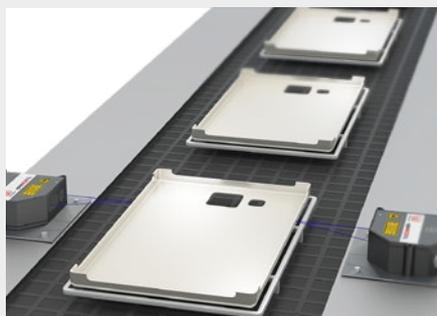
最大2 mまでの測定距離



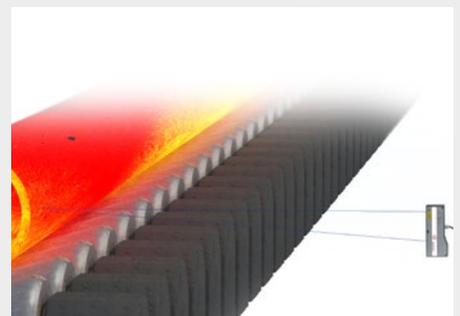
用途例



反射するガラス部品の形状検査



プラスチックコンポーネントの位置検査



赤熱パイプの位置測定



optoNCDT1910

モデル	ILD1910-500	ILD1910-750
測定範囲	500 mm	750 mm
測定開始距離	200 mm	200 mm
測定中心距離	450 mm	575 mm
測定終了距離	700 mm	950 mm
測定レート ^[1]	設定可能:無段階で0.25~9.5 kHz,または7段階: 9.5 kHz / 8 kHz / 4 kHz / 2 kHz / 1 kHz / 500 Hz / 250 Hz	
直線性 ^[2]	±0.07 % FSO	±0.08 % FSO
	±350 μm	±600 μm
繰り返し性 ^[3]	20 μm	30 μm
スポット径 ^[4]	800 x 800 μm	1100 x 1100 μm
光源	半導体レーザ ≤ 1 mW、レーザクラス2で670 nm (赤)	
レーザクラス	DIN EN 60825-1: 2022-07に準拠したクラス2 (お問い合わせに応じてクラス3も可能)	
許容周囲光 ^[5]	10,000 lx	
電源電圧	11~30 DC V	
消費電力	< 3 W (24V)	
入力信号	HTL/TTL レーザ オン/オフ x 1; HTL/TTL 多機能入力 x 1: トリガ入力、スレープ入力、ゼロ設定、マスタリング、ティーチング; RS422同期入力 x 1: トリガ入力、同期入力、マスタ/スレープ、マスタ/スレープ交互	
デジタルインターフェース ^[6]	RS422 (18ビット) / EtherCAT / PROFINET / EtherNet/IP	
アナログ出力	4~20 mA / 0~5 V / 0~10 V (16ビット; 測定範囲内でスケラブル自在)	
スイッチング出力	スイッチング出力 x 2 (エラー値と限界値): npn, pnp, push pull	
接続	17ピンのM12コネクタ付き内蔵ピグテール 0.3 m; オプションとして3 m / 6 m / 9 m / 15 mへの延長可 (適切な接続ケーブルについては付属品を参照)	
温度範囲	保管時	-20~+70 °C (結露なきこと)
	運転時	0~+50 °C (結露なきこと)
衝撃 (DIN EN 60068-2-27)	3軸において 15 g / 6 ms	
振動 (DIN EN 60068-2-6)	2 g / 20~500 Hz	
保護等級 (DIN EN 60529)	IP65	
材質	アルミハウジング	
質量	約 600 g (ピグテール込み)	
制御と表示素子 ^[7]	キーの選択と機能: インターフェース選択、マスタリング (ゼロ)、ティーチング、プリセット、品質スライド、 周波数選択、出荷時の設定; セットアップ用Webインターフェース: 用途別プリセット、ピーク選択、ビデオ信号、選択自在な平均化、データ整理、 セットアップ管理; 電源/ステータス用のカラーLED x 2	

^[1] 出荷時の設定: 4 kHz、中央値 9; 出荷時の設定の変更には、IF2001/USBコンバータ (付属品を参照) が必要です

^[2] FSO = 測定範囲; 上記データはデジタル出力に関するものであり、白色の拡散反射面 (ILDセンサ用のMicro-Epsilonの基準セラミック) に適用されます

^[3] 4 kHzおよび中央値 9による測定時の代表値

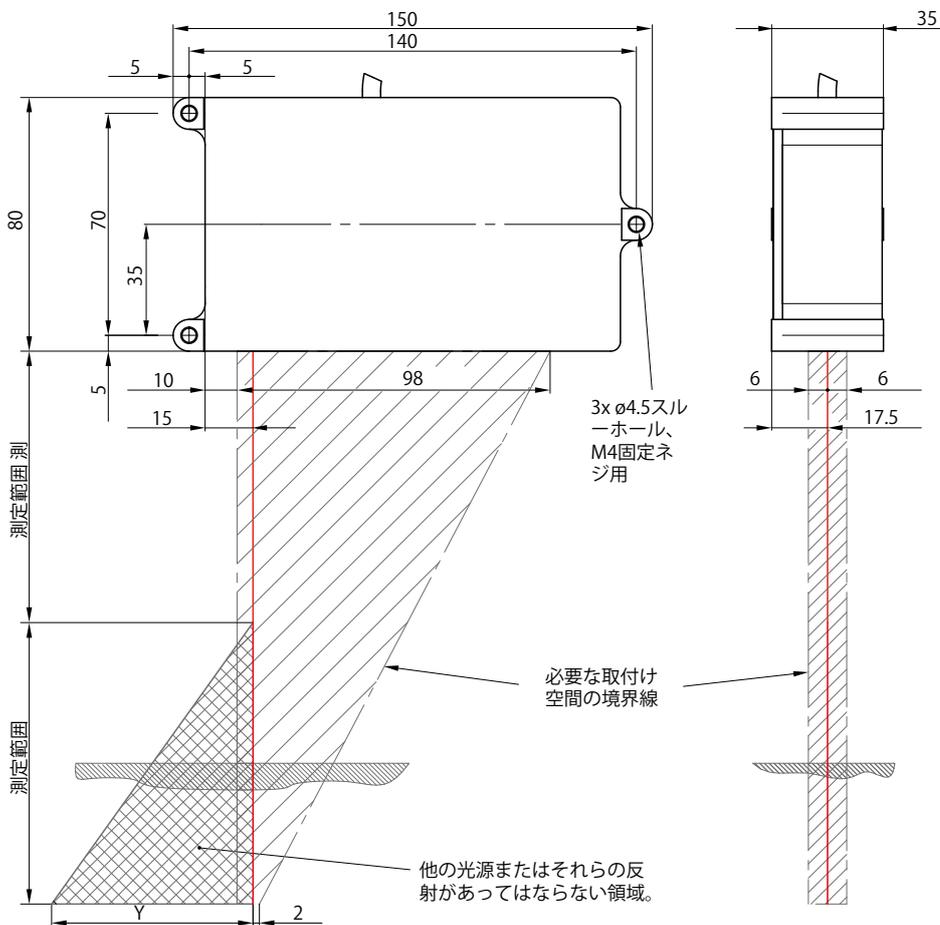
^[4] ±15%; ガウシアンフィット (フル 1/e² 幅) による点状レーザを使ってスポット径を決定

^[5] 光源の種類: 白熱球

^[6] EtherCAT、PROFINET、EtherNet/IPには、インターフェースモジュール (付属品を参照) を介した接続が必要です

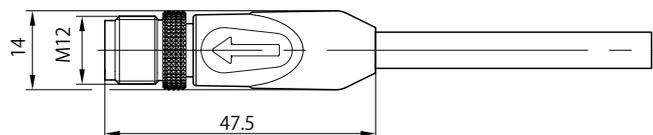
^[7] Webインターフェースへのアクセスには、IF2001/USB (付属品を参照) を介したPCへの接続が必要です

外径寸法 optoNCDT 1910



測定範囲	測定開始距離	Y
500	200	180
750	200	270

ケーブルカップリング(センサ側)



optoNCDT 1750/1760/1910の付属品

電源ユニット

PS2020 (電源装置 24 V / 2.5 A; 入力 100~240 VAC、出力 24 VDC / 2.5 A; 左右対称の標準レール 35 mm x 7.5 mmへの取り付け、DIN 50022)

保護ハウジング

60ページを参照

製品名称

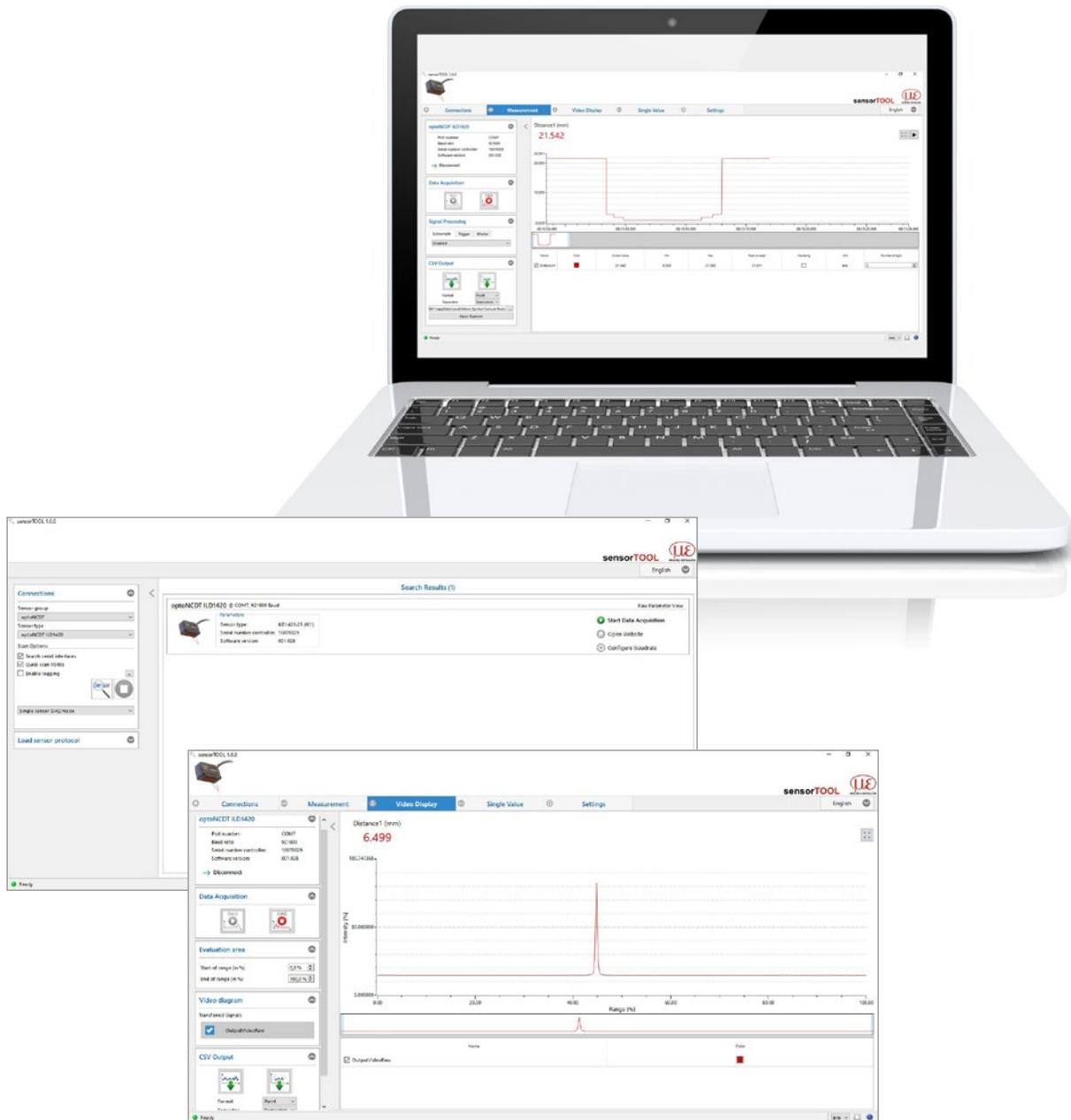
ILD17x0-	50	LL	CL3R
			レーザークラス 指定なし: クラス2 (標準) CL3R: クラス3R (お問い合わせに応じて、ILD1910のみ)
			レーザーの種類 指定なし: 赤色レーザーポイント (標準) BL: 青色レーザー DR: 直接反射
測定範囲 (mm)			

モデルシリーズ

ILD1750: 工業用途用レーザーセンサ
 ILD1760: 測定範囲が1000 mmまでの精密レーザーセンサ
 ILD1910: 測定範囲が500 / 750 mm用のコンパクトなロングレンジ・センサ

sensorTOOL

Micro-EpsilonのsensorTOOLは、1台または複数台のoptoNCDTセンサの操作に使用できるパワフルなソフトウェアです。このsensorTOOLを使ってPCに接続されているセンサにアクセスし、センサの完全なデータストリームを表示し、ファイル(Excel互換のCSV形式)に保存することができます。センサの設定はセンサのWebインターフェースで行います。



無料ダウンロード

センサを既存のソフトウェアや自作のソフトウェアに簡単に統合するためのソフトウェアツール、ドライバ、文書化されているドライバDLLは、すべて以下のリンクから無料で入手できます：

<https://www.micro-epsilon.jp/service/download/software-and-drivers/>

マイクロエプシロン社のセンサとシステム



変位、位置、寸法向けのセンサとシステム



非接触測定向けのセンサと測定装置



品質管理のための測定および検査システム



光式マイクロメータ、光ファイバ測定/試験増幅器



色識別用センサ、LEDアナライザ、インライン分光計



寸法検査および表面検査のための3D測定機器

保証について

- ①製品の保証期間については、出荷後1年とさせていただきます。
- ②製品の保証範囲は、①の保証期間中に製造者の責により故障が生じた場合は、製品の故障部分の修理、又は製品内の部品交換を行います。但し、以下に該当する場合は、保証範囲適用外とさせていただきます。
 - a)製品の仕様値または、別途取り交わした仕様書などで確認された以外の不適当な条件、環境、取扱い、又は使用による場合。
 - b)故障の原因が納入品以外の事由による場合。
 - c)当社以外による納入品の改造または修理による場合。
 - d)センサ製品本来の使用法以外の使用による場合。
 - e)出荷当時の技術水準では予見できなかった理由による場合。
 - f)その他、天災、災害などで、製造者側の責にあらざる場合。
- ③製品の保証とは、センサ製品単体の保証を意味するものです。当製品の特定用途での適合性や製品により発生する二次的価値の保証、損失の補償は致しかねます。また、きわめて高い信頼性、安全性が要求される用途、人命にかかわる用途(原子力、航空宇宙、社会基盤施設)を目的として設計、製造された製品では有りません。このような環境下での使用については保証の適用範囲外とさせていただきます。



Micro-Epsilon Japan株式会社 東京オフィス
 〒101-0047
 東京都千代田区内神田1-15-2
 神田オーシャンビル 2F
 TEL: 03 3518 9868 · FAX: 03 3518 9869
 info@micro-epsilon.jp · www.micro-epsilon.jp

Micro-Epsilon Japan株式会社 大阪本社
 〒564-0063
 大阪府吹田市江坂町1丁目23-43
 ファサード江坂ビル4F
 TEL: 06 6170 5257 · FAX: 06 6170 5258
 info@micro-epsilon.jp · www.micro-epsilon.jp